『会議の記録の概要』

第46回遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会（持回り審議）記録

1.日　　時　：　令和２年３月１３日(金）メール審議，令和２年３月２６日（木）結果報告
2.回 答 者　：　中川委員長、犀川、米倉、新井田、丹羽、稲垣、合田、笠井、市川　各委員
3.議　　題
【審議事項】
（1）遺伝子解析研究の定期的継続審議について（審議事項：実施継続の適否）

No.	審査課題名	所属	研究責任者	審議対象	結果
G084	横紋筋融解症発症に関連するﾊﾞｲｵﾏｰｶｰの探索	循環器内科学	梶波 康二 教授	実施状況	承認
G095	家族性高ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ血症における全ｴｸｿﾝ塩基配列の検討	循環器内科学	梶波 康二 教授	実施状況	承認
G097	リツキシマブ＋ステロイド併用化学療法後のＢ型肝炎ウイルス（HBV）再活性化リスク因子に関する、ヒト遺伝子解析プロジェクト	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施状況	承認
G105	日本小児白血病リンパ腫研究ｸﾞﾙｰﾌﾟ（JPLSG）における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的研究	小児科学	犀川 太 教授	実施状況	承認
G113	精神病性障害関連遺伝子の解析研究	精神神経科学	大井 一高 講師	実施状況	承認
G122	母体血中cell-free DNA を用いた無侵襲的出生前遺伝学的検査の臨床研究	産科婦人科学	笹川 寿之 教授	実施状況	承認
G124	JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク（JCOG1305）	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施状況	承認
G125	CD5 陽性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫における遺伝子発現解析と遺伝子変異の検討	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施状況	承認
G131	樹状細胞ワクチンの製造技術と遺伝子に関する検討	再生医療学	下平 滋隆 教授	実施状況	承認
G131	樹状細胞ワクチンの製造技術と遺伝子に関する検討	再生医療学	下平 滋隆 教授	実施状況	承認
G133	稀少小児遺伝性血液疾患における原因遺伝子の探索研究	小児科学	犀川 太 教授	実施状況	承認

【報告事項】
（1）新規遺伝子解析研究（迅速審査）について

No.	審査課題名	所属	研究責任者	報告事項	結果
G139	遺伝性・先天性疾患に対するクリニカルシークエンスの国内ネットワーク体制の確立と臨床ゲノムデータベースの拡充	先端医療研究	新井田 要 教授	新規	承認済
G140	TSH単独欠損症の遺伝学的解析	小児科学	伊藤 順庸 講師	新規	承認済
G141	中性脂肪蓄積心筋血管症の遺伝的基盤に関する研究	循環器内科学	梶波 康二 教授	新規	承認済

（1）遺伝子解析研究内容の変更について

No.	審査課題名	所属	研究責任者	報告事項	結果
G093	JCOGﾊﾞｲｵﾊﾞﾝｸﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施計画書（代表機関実施体制等）、研究組織	承認済
G096	白内障水晶体上皮細胞におけるﾐﾄｺﾝﾄﾞﾘｱ傷害とｱﾐﾛｲﾄﾞβ蓄積の解析	眼科学	佐々木 洋 教授	研究期間	承認済
G104	JCOG-ﾊﾞｲｵﾊﾞﾝｸｼﾞｬﾊﾟﾝ連携ﾊﾞｲｵﾊﾞﾝｸ	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施計画書（代表機関実施体制等）、研究組織	承認済
G113	精神病性障害関連遺伝子の解析研究	精神神経科学	大井 一高 講師	実施計画書（共同研究機関追加）、研究組織	承認済
G124	JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク（JCOG1305）	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施計画書（代表機関実施体制等）、研究組織	承認済
G126	JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク（JCOG1411）	血液免疫内科学	正木 康史 教授	実施計画書（代表機関実施体制変更等）、研究組織	承認済
G127	非アルコール性脂肪肝炎（ＮＡＳＨ）およびアルコール性肝障害におけるミトコンドリアＤＮＡの検討	肝胆膵内科	土島 睦 教授	研究期間	承認済
G130	第３世代EGFRチロシンキナーゼ阻害剤効果予測における血漿遊離DNAの有用性についての研究	呼吸器外科学	浦本 秀隆 教授	実施計画書（共同研究機関変更等）、研究組織	承認済
G131	樹状細胞ワクチンの製造技術と遺伝子に関する検討	再生医療学	下平 滋隆 教授	実施計画書（対象者追加、選定方針等）、症例数	承認済
G131	樹状細胞ワクチンの製造技術と遺伝子に関する検討	再生医療学	下平 滋隆 教授	実施計画書（選定方針、研究方法等）、症例数、研究組織	承認済

（2）遺伝子解析研究の終了について

No.	審査課題名	所属	研究責任者	報告事項	結果
G134	白内障手術で摘出された水晶体上皮を用いた紫外線暴露による水晶体上皮細胞の遺伝子発現変化の解析	生化学Ⅱ	米倉 秀人 教授	終了報告	
G135	次世代シークエンサーを用いたホルマリン固定パラフィン包埋検体からのゲノム解析の至適化とがん遺伝子パネル診断の有用性の検討	先端医療研究領域	新井田 要 准教授	終了報告	